

地独法・産業技術センター 中期計画（第1期）素案のポイント

サービス、業務の質の向上
県内企業が直面する課題への技術支援の強化

| 区 分 | 独 法 化 を 契 機 と し た ポ イ ン ト |
|-------------|--|
| 技術相談の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 専従者の設置等の体制整備 ・ 遠隔地対応の強化 |
| 迅速な課題解決支援 | |
| 開放機器 / 依頼試験 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなニーズへの柔軟な対応（開放機器や試験メニューの随時追加等） ・ 機器操作補助の充実（専門知識を持つ外部人材活用） ・ 料金後払い制の導入 ・ 権限委譲による事務処理のスピードアップ |
| 受託研究 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速な意思決定・着手 ・ 会計年度にとらわれない柔軟な対応 |
| 評価とその適切な反映 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズ適合性を把握し、経営資源配分に反映 |

県内企業の持続的発展に寄与する研究開発の推進

| 区 分 | 独 法 化 を 契 機 と し た ポ イ ン ト |
|-----------------|---|
| 重点的な研究開発と機動的な対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 実用化研究を中心とした重点的な研究開発 ・ 事業化を見据えたプランを重点に研究課題を決定 ・ 企業ニーズ等の変化に柔軟かつ機動的に対応 |
| 外部資金の積極的な活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ マッチング・ファンド型の研究開発を積極的に推進 ・ 地域ニーズに対応した提案公募事業に積極的に応募 |
| 成果の適切な普及 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 科学技術コーディネータ等により、利活用を促進 ・ 知財戦略を策定し、知的財産を適切に管理 |
| 評価とその適切な反映 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前・中間・事後の各段階で、有意性や妥当性を評価し、経営資源の配分に反映 |

県内企業の新たな事業展開に向けた産学公連携の取組

| 区 分 | 独 法 化 を 契 機 と し た ポ イ ン ト |
|------------|--|
| 新規事業展開等の支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトマネジメント体制の構築 ・ MOTと連携し、技術経営面の支援機能を強化 |

| | |
|------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・競争的資金も活用し、先導的な技術開発に取り組み ・新事業創造支援センターの機能充実（利用条件の弾力化等） |
| 関係機関との連携強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・地場企業への波及を見据えた大学・高専、大企業、支援機関等との連携強化 ・産学公連携の研究開発を積極的に主導 |

業務運営の改善・効率化

理事長のトップマネジメントのもと、自主的な経営判断に基づく自律的運営
組織の柔軟な再編と経営資源の戦略的な配分
事業内容、運営状況についての積極的な情報公開

財務運営の改善・効率化

外部資金の積極的な確保
予算執行の弾力化、効率化

その他業務運営に関する重要事項

施設設備の適切な管理
安全管理の徹底
適切な環境マネジメントの実施

数値目標（方向性） ～ 目標数値は今後精査～

| 項 | 目 | 目標（方向性） | 現状（～ 平均） |
|----|---------------------------------|--------------|----------|
| 1 | 技術相談件数 | 現状以上で設定 | 1,029件/年 |
| 2 | 訪問企業数 | 現状以上で設定 | 203社/年 |
| 3 | 機器利用件数 | 現状並みで設定 | 2,252件/年 |
| 4 | 研究開発・技術支援が事業化（製品化）に至った件数 | 現状+1件以上/年で設定 | 4.7件/年 |
| 5 | 提案公募型事業や企業からの資金を得て行う研究（共同研究）の件数 | 現状+1件以上/年で設定 | 5.7件/年 |
| 6 | 特許出願件数 | 現状以上で設定 | 15件/年 |
| 7 | 特許等の新規使用許諾件数 | 現状以上で設定 | 4件/年 |
| 8 | 職員の研修派遣 | 5人以上/5年間で設定 | 1人/年 |
| 9 | 経費の削減 | （今後検討） | — |
| 10 | 施設利用・見学受入人数 | 現状以上で設定 | 5,497人/年 |
| 11 | 労災事故の件数 | 0件/年 | 0件/年 |